



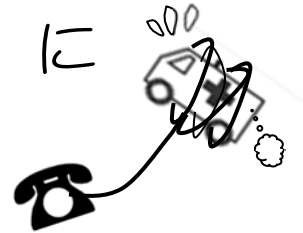
特定非営利活動法人
VAICコミュニティケア研究所

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1107-7
 【Tel】043-290-8015 【Fax】043-290-8016
 【E-mail】info@vaic-cci.jp
 【URL】http://www.vaic-cci.jp/
 2015年8月発行
 【発行責任者】佐々部 憲子



千葉市協働事業

「救急車の適正利用促進事業」に 取り組んでいます!



VAIC-CCIは、昨年度、千葉市協働事業で救急車の適切な利用の促進（頻回利用者への支援）という設定課題に対して、応募、企画提案し採択されました。

その後、千葉市消防局とともに具体的な事業計画を検討し、本年度の協働事業としてスタートしました。

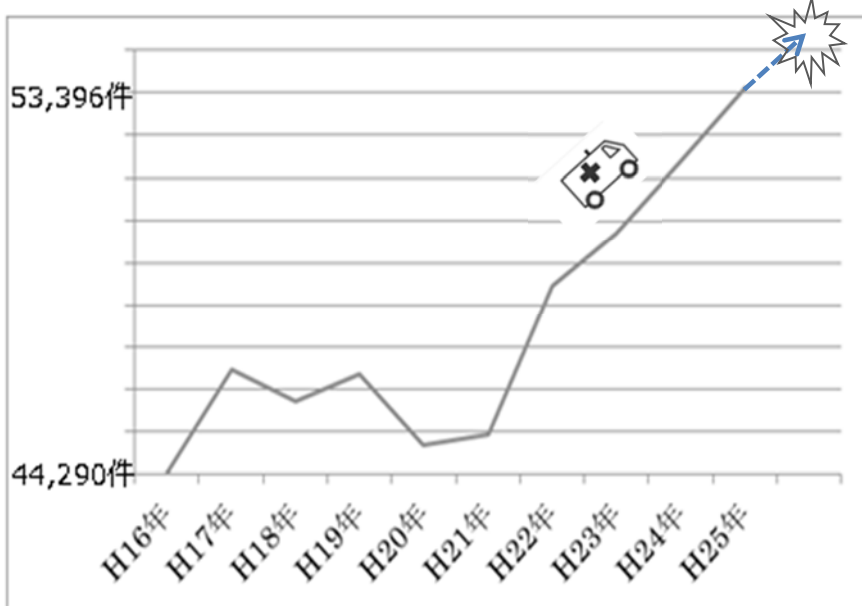


頻回利用者

一年間に救急車の要請が
7回以上あった人のこと

千葉市協働事業「救急車の適正利用促進事業」事業の背景

10年前と比較した救急出動の増加件数【救急統計から】



救急車の緊急出動は、
10年前と比較すると
約1万件、約21%増加しています

↓

高齢化などで今後も増加見込み

↓

近い将来、出動件数が6万件を超え
救急需要が供給を上回る事になったら

↓

生命の危機に瀕した
重篤な傷病者への対応が遅れ、
助かる命が救えなくなる!

救急車を要請するものの中には、緊急度や重症度が低い者や救急車を医療機関への移動手段として常習的に利用する者も含まれています。



救急車を頻回利用する人たち ～本当に緊急な要請なのか??～

1年間に救急車の要請を7回以上したものは、23年中で約1,400件、24年中で1,700件でした。

もちろん、これら全てが不適切な利用とは限りません。しかし……

- ・要介護のひとり暮らし、ベッドから落ちて…
- ・タクシーを呼ぶお金がない…
- ・ひとり暮らしで話し相手がほしくて…
- ・近時に頼める人がいない… etc.



地域社会からいろいろな意味で孤立している人

- ・ちょっと酔っ払っちゃって～
- ・時間がないから病院まで乗せて！
- ・歯が痛いよ～ etc.



そのほとんどが搬送の不要な内容で救急要請を、年間100回以上も行う、半ば悪質な救急要請事例も多くあります。その場合トラブルとなるケース（救急隊員への暴言や、自傷他害の恐れがあるため警察官の関与を必要など）も多く、救急隊が消防署に帰隊するまでの時間も長時間となる傾向があります。

千葉市消防局のデータから救急車の頻回利用者の中には、地域社会からいろいろな意味で孤立している人が含まれていると想定されます。VAIC-CCIではそのような人たちが抱えている何らかの問題の背景を探り、訪問活動などをおして信頼関係を築きながら、地域資源などにつなぎ、孤立からの脱却を支援します。



VAIC-CCI が取り組む平成 27 年度千葉市協働事業

何らかの問題を抱え、頻回利用している人



信頼関係の構築をしながら、問題の背景を探る

地域資源につなぐ

- ・民生委員
- ・行政
- ・あんしんケアセンター
- ・その他

居場所事業につなぐ

……◆救急車の適正な利用を促進するため、頻回利用者を対象に「居場所事業」を実施します。

◆地域の中での見守り体制を構築するために「街かど福祉相談員養成講座」を実施します。

◆その受講者を組織化し、「訪問活動」及び「巡回活動」を実施します。

人とのつながりを回復して孤立からの脱却



救急車の適正利用促進

救急出動 急増中!!

千葉県消防局では、市民の安全と安心を守るため、市内に救急車 25 台を配置し、24 時間体制で対応しています。

救急出動は年々増加傾向にあり、25 台すべての救急車が出動中となることもあります。

このため、救急車の到着が遅れることとなり、生命に危険が迫っている重篤な傷病者を救うことができないおそれがあります。

平成 26 年中の救急出動件数(速報値)52,957 件

- ◆ 1 日の平均出動件数 145.1 件 (9.9 分に 1 件)
- ◆ 市民 20.9 人に 1 人が、年に 1 回救急車を利用していることとなります。
- ◆ 搬送された傷病者のうち、約 6 割が軽症者 です!



◆千葉県消防局

千葉市中央区長洲 1 丁目 2 番 1 号



政令指定都市の消防局として、大規模な災害や事故に対応するために、高度な救出救助能力を有する特別高度救助隊や消防ヘリを所持しています。



緊急性のない病気やけがは、自家用車やタクシー等を利用しましょう!



「いつもより体調がおかしい」、「今にも倒れそう」等、救急車が必要と感じた場合は、躊躇することなく 119 番通報しましょう!



119 番は緊急出動要請を受けるところ。問い合わせ窓口ではありません!

⇒⇒⇒ 平成 25 年の千葉市に対する 119 番通報 70,860 件。

その約 1 割は災害や病院や医療相談等の問い合わせです。

下記のようなことは、いずれも 119 番 (ちば消防指令センター) ではわからない事柄です



今日の夜間診療病院を教えてください!

NG!

→千葉市内の夜間・休日などの医療機関情報や問い合わせ先(健康企画課)へ。

この症状は何科を受診すればいいの?

NG!

→医療専門家ではありません。ちば救急医療ネット(千葉県)や掛かりつけ医院へ。

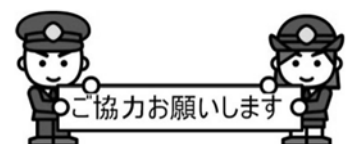
サイレンが聞こえてきけど、火事はどこ?

NG!

→テレホンサービス(043-223-1119)や消防局ホームページで調べられます。



119 番を正しく利用しましょう!



第7回通常総会 報告

6月25日(木)

いなげビレッジ虹と風地域活動スペース虹にて

●総正会員数 18名うち 14名(出席 13名・委任状出席 1名)が出席、来賓 4名、オブザーバー15名の参加がありました。

●第1号議案 2014年度事業報告・決算報告、第2号議案 2015年度事業計画・予算計画、第3号議案 役員員の補充選出、それぞれの提案が審議、可決されたことをご報告いたします。

<2015年度の新しく取り組む事業について>.....

- ① 4/1 スタートした**生活クラブ生協** (以下、虹の街) の**生活相談・家計再生支援貸付事業**において、VAIC-CCIは虹の街からの**業務委託で相談部門を担います**。
虹の街との連携で事業が安定するよう確実に丁寧に業務を進めていきます。
- ② **佐倉市志津公民館等複合施設(仮称)にカフェを出店します**。
VAIC-CCIにとっては、初期投資をする形で事業を展開する初めての**独自事業**です。11月末のオープンに向けてしっかりと準備をし、安定経営を目指します。
- ③ 千葉市の**協働事業「救急車の適正利用促進事業」**が始まります。
全国的にも注目されているモデル性の高い事業であることから、**千葉市消防局との協働**で丁寧に進め、獲得した成果をわかりやすく報告します。
- ④ 介護保険制度の改正により新地域支援事業の枠組みで実施される**生活支援事業の受託**を千葉市、柏市、八街市で目指します。
千葉市で今後予定されている**生活支援コーディネーターの公募**に応募する予定です。

今月のレシピ

豚肉のカレーから揚げ
おろし玉ねぎソース

(材料: 4人分)

- ・豚ロースとんかつ用肉 - 3枚
 - ・塩 - 小さじ1/2
 - ・こしょう - 適量
 - ・酒 - 小さじ2
 - ・しょうゆ - 小さじ2
 - ・しょうが汁 - 小さじ2
 - ・揚げ油 - 適量
 - ・サニーレタス - 4枚
- B
- ・片栗粉 - 大さじ5
 - ・カレー粉 - 大さじ1/2
 - おろし玉ねぎソース
 - ・ホウ酸しょうゆ - 50ml
 - ・玉ねぎ - 1/4個



- ① 豚肉は幅2cmに切り、Aで下味をつける。
- ② Bを合わせ、①の豚肉にまぶす。ホウ酸しょうゆに玉ねぎをおろしながらかき混ぜ、おろし玉ねぎソースを作る。
- ③ 揚げ油を中温(170℃)に熱し、豚肉を入れて3分揚げ、一度取り出し、高温(180℃)にしてさらに1分揚げる。からりと揚がったら、サニーレタスを添えて器に盛り、おろし玉ねぎソースを好みの量をかける。

思えば、我が家は昔から何やかやと賑やかな家族だ。それぞれの生活体系が変わり、忙しくなっても、それぞれが悩みやストレスを抱え、人には言えない痛みを経験しても、不思議と各々が努力をして集合する。皆であちこち旅行をし、同じテーブルを囲みワイワイ騒いで食事する。この小さな社会は、それなりに紆余曲折を通り過ぎてきた。それぞれに年を重ね、悲しい別れも訪れた。訪問ケアの仕事をしていると、嫌でもそれぞれの

家族の人生を垣間見てしまう。あの屋根の下にも、あの閉ざされたカーテンの中にも。人生の縮図を見るようで辛いことも多いが、今私が関わっていることの大切さをかみしめることも出来る。そして何より、帰る場所があるからこそ「行ってきます」と言える。「お疲れ様」と迎えてくれる家族がいる。

それがきっと何事にもかえようのない幸せだとしみじみと思う今日この頃。

私も年をとりましたわい! (J.M)

スタッフの
ちょっとカフエタイム

※「わたしのボランティア」コーナーは都合によりお休みしました。

